

保護者の方への大学案内

CAMPUS GUIDE FOR GUARDIANS



無限の可能性、ここが最先端 — Outgrow your limits —



国立大学法人
奈良先端科学技術大学院大学
NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY



世界に飛躍するための 最高の教育研究環境

学 長 横 矢 直 和

奈良先端大は、世界水準の優れた研究活動を行う大学群の増強を目的とした文部科学省「研究大学強化促進事業」の支援対象に選定されるとともに、大学の国際競争力向上と多様な場でグローバルに活躍できる人材の育成を目指す文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」の支援対象にも選ばれ、世界に飛躍するための教育研究環境の構築に取り組んでいます。

科学技術は大きな変革の時代を迎えています。科学技術の急激な変化は人間と社会に大きな影響を与え、今存在している職業の多くがなくなり、新しい職業が現れると言われています。このような時代を生き抜くためには、1つの分野の知識やスキルに固執するのではなく、その分野で修得した方法論を他の分野に適用して新しい分野に挑戦する能力が求められます。

本学は、2018年4月に、融合領域の教育プログラムを強化するために、従来の情報科学、バイオサイエンス、物質創成科学の3研究科を統合した先端科学技術研究科からなる1研究科体制への組織改革を行いました。これによって、より幅広い分野の知識を修得するとともに新しい分野の開拓に挑戦できる教育研究環境を提供します。

新たな可能性への挑戦

先輩VOICE

進学のカッカケ

Information Science



生体医用画像研究室
博士前期課程

榎野 大樹さん

貴重な機材やデータを研究で使える。

奈良先端大には出身高専の先輩が多く進学していて、研究設備や就職実績、親身な指導のことなど、話をたくさん聞いていました。そんな環境で自分も研究に集中した日々を過ごせています。貴重な機材やデータを扱えることも奈良先端大のメリットです。研究している手術のためのシステムを実用化に近づけたいと思っています。

Biological Science



神経システム生物学研究室
博士前期課程

山田 紗希さん

あこがれの研究職の道へ。

神経の再生に役立つ神経の仕組みを研究しています。実験機器が充実していて、多くの教員・学生と意見交換しながら研究に取り組める環境です。実験には苦労が付き物ですが、結果が出たときは苦労以上のやりがいを感じることができます。研究職に就くことが決まり、今よりさらに研究を深めていきたいです。

Materials Science



分子複合系科学研究室
博士前期課程

青山 理紗子さん

研究に没頭できる環境。

学部時代の学びを活かせる、タンパク質の研究ができる、研究設備が充実している、就職支援が手厚いことが奈良先端大を選んだ理由です。家族から「好きなことをすればいいよ」と背中を押してもらえたことも励みでした。教員陣も多士済済で、様々な学びを経てここに進学した学生たちと刺激あって研究に打ち込めます。

充実した研究・教育を実現

学生を支える研究環境

国立大学法人中 トップクラスの研究力

本学は、国立大学法人の「第2期中期目標期間（2010年度～2015年度）に係る業務の実績に関する評価」において、「非常に優れている」（国立大学86大学のうち5大学）という**最も高い評価**を得ています。

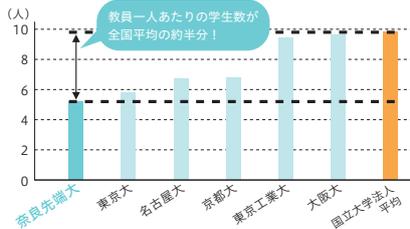
また、「研究論文に着目した日本の大学ベンチマーキング2015（文部科学省／科学技術政策研究所）」では国立大学第2位と、研究力の高さが評価されています。

加えて、本学の教員一人当たりの研究経費（2018年度）は、全国平均2,574千円を大きく上回り、5,963千円となっており、非常に高い水準での研究への投資を行っています。



きめ細やかな 教育研究指導

本学の教員一人当たりの学生数（2018年度）は5.2人であり、国立大学法人平均の9.8人に比べて半数程度となっております。これは、本学において、**よりきめ細やかな教育研究指導環境**が整っていることを示しています。



グローバル大学院 としての活躍

海外に研究拠点を設置するとともに、本学内に国際共同研究室を設置し、大学として国際的な研究者ネットワークの構築を行っています。

また、本学では世界42カ国/地域と学術交流協定を結んでおり（2020/1/31現在）、**数か月に渡って海外留学**することができるプログラムを提供しております。



国際共同研究室

必要な学費 ※

入学科 学費 ¥282,000

学年	1年		2年		3年	
	春	秋	春	秋	春	秋
授業料	¥267,900	¥267,900	¥267,900	¥267,900	¥267,900	¥267,900

← 博士前期課程 (2年間) →

← 博士後期課程 (3年間) →

※ 予定額です。入学時及び在学中に学生納付金の改訂が行われた場合には、改正時から新たな納付金額が適用されます。

※ 標準修業年限は博士前期課程2年間（4学期分）、博士後期課程3年間（6学期分）です。

※ 上記のほか、入学時に本学同窓会への御入会をお願いしております。（永年会費2万円）詳細は「受験生のための大学案内」p.32をご参照ください。

充実した経済支援

本学では、経済支援に関する全学的な方針として、「学生への経済的支援に関する方針」を策定し、同方針に基づき、学生が教育・研究活動に専念することができるように、大学をあげて、最大限の経済支援を実施しています。

「5年一貫コース」…博士前期・後期課程の標準修業年限(5年)内で一貫して博士研究指導を行うコース。入試合格後及び入学後に申請することが可能です。

①優秀学生奨学制度

優秀な博士後期課程学生の1年次授業料を**全額免除**。
支援対象者は、毎年度15名以内。
優秀学生として表彰。

対象 博士後期課程学生

②社会人学生への奨学支援

企業等に所属している学生の授業料を**全額免除**又は奨学一時金**20万円**を給付。
※入学科及び授業料相当額を所属企業等が負担している者を除く。応募者の中から審査の上、対象者を決定。

対象 博士後期課程学生

③経済的困窮者に対する授業料免除制度

博士前期及び後期課程学生の経済的困窮者を幅広く支援し、さらに**博士後期課程学生のより手厚い支援**を実施。
本学の定める免除基準(家計基準及び学業基準)を満たす学生は、過去5年間(2015～2019年度)**100%**免除認定。

対象 博士前期課程及び博士後期課程学生

④TA・RA優先採用制度

ティーチング・アシスタント(TA)／リサーチ・アシスタント(RA)に優先的に採用することによって、**授業料の半額分を支援**し、さらに個々の状況に応じ、**追加の支援**を実施。

対象 5年一貫コース所属学生及び博士後期課程学生

⑤学生宿舎への優先入居

博士後期課程への進学意欲の高い学生に**優先的に学生宿舎**を提供。
学生宿舎は、寄宿料(共益費込み)で**月額1万円**(※)、インターネット利用料無料、キャンパス近接立地。
※ 単身用居室

対象 5年一貫コース所属学生及び博士後期課程学生

⑥日本学生支援機構貸与奨学金(第一種奨学金及び第二種奨学金)への優先推薦

博士後期課程への進学意欲の高い学生を日本学生支援機構貸与奨学金へ**優先的に推薦**。

対象 5年一貫コース所属学生

⑦長期履修制度

標準修業年限を超えた一定の期間にわたって教育課程を履修可能。
授業料総額は、標準修業年限分と**同額**です。

対象 在職中等の事情で、標準修業年限で修了することが困難な者

博士後期課程の魅力



数理情報学研究室
博士後期課程

伊藤 健史さん

人生の夢は、人間の脳や身体メカニズムを応用したロボットや人工知能を創ることです。そのためにまず人間について勉強しようと考え、北海道大学医学部で医学と神経科学を学び、医師免許を取得しました。その後医師になる道は選ばず、自分が興味を持っている多種多様な研究対象を突き詰めるため、NAISTに入学しました。

後期課程まで進むメリットはやはり時間的な自由が大きいことです。2年間しかない前期課程では修士論文に必要な十分な成果だけを出すことが研究の目標になりがちですし、就職活動にも半年以上とられると聞きます。一方で私のケースでは、複数の研究領域にまたがる知見を組み合わせ、新しい手法を編み出したいと考えているため、最初から5年間の計画で、時間をかけて取り組むつもりでした。そのため、前期課程のうちから自分の興味にあわせた研究を自己裁量で進めることができ、有益な経験になりました。NAISTの魅力は学生の多様なバックグラウンドをおおらかに受け入れてくれるところです。医学部からの進学者は珍しいと思いますが、それでも不自由なく研究に集中できています。北海道からいきなり関西に移住することで家族には驚きがあったと思いますが、常に応援してもらっていることも後期課程進学を決断を後押ししました。将来は複数の分野の専門家を繋ぐハブとなる研究者を目指しており、そこへ近づけているという実感もあります。自分の夢の実現に博士号が有益だと思えるなら、NAISTはそれを強力に後押ししてくれる環境だと感じています。



ココにやりがいを感じる

博士後期課程に進むタイミングで日本学術振興会特別研究員（DC1）に採用され、自分の研究予算を持てるようになりました。研究に必要な資金を採配できるというのは、研究者人生の入口に立ったようで面白いです。支援に見合う成果を目指すことに責任感、やりがいを感じています。

博士後期課程の魅力



発生医科学研究室
博士後期課程

八塚 敦輝さん

幼い頃から生物学に興味があり、研究者に憧れていました。愛媛大学理学部卒業前に学部生リサーチフェローで奈良先端大に1ヵ月“在学”し、とてもいい研究環境だと感じて進学を決めました。親には、高校生の頃から後期課程まで進学したいと言っていたので、反対はされませんでした。

所属した研究室は私たちが1期生で自由な雰囲気があり、学生同士で研究室をつくり上げていくワクワク感がありました。後期課程に進むことを早くから視野に入れていたため、一つの研究課題に、前期と後期を合わせて5年間、主体的に取り組むことができました。生物学に特化した学術雑誌に研究論文が掲載されたことも成果の一つになったと思います。

後期課程といえば、ひと昔前は大学等に残って研究を続けるという進路が主流でしたが、現在では博士号を評価してくれる企業も増えて、将来の選択肢が広がっています。実際に私は企業の研究開発職に就職します。新天地で社会の役に立つ成果を残せたらと思います。

後期課程はつらく感じる時期もありますが、学び・問う姿勢を忘れなければ、多くのことを得られます。「仮説→検証→考察」する問題解決力を培うことができ、それは研究だけでなく、社会の課題解決にも役立つでしょう。先生や仲間を頼りつつ、一人でも自分のテーマに集中して成果を出す意欲を後期課程で発揮してほしいと思います。

ココにやりがいを感じる

研究発表を英語で行うなど、英語でのコミュニケーションに苦労しました。カリフォルニア大学への1ヵ月のラボステイや国際ワークショップ、学内の留学生と友だちになることで改善されていきました。研究室では後輩の指導など、年長者としての立場もやりがいになりました。

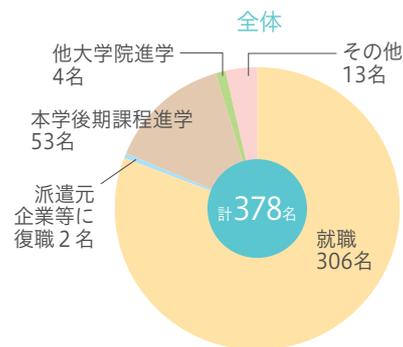
就職支援

キャリア支援スケジュール (予定)

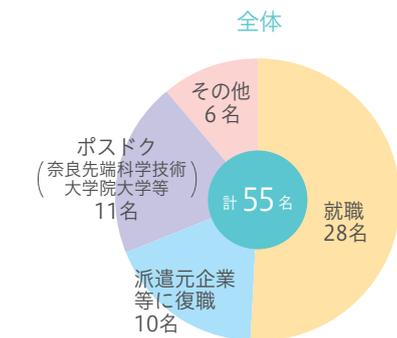
MC (DC) 就職支援	
就職ガイダンス	
講座	就活対策 (テスト等)
4月	スタートアップセミナー
6月	インターンセミナー
8月	
10月	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 就活進め方と業界研究</p> <p>③ ES講座②(志望動機)</p> <p>④ 面接対策(個人)</p> <p>⑥ グループディスカス</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② ES講座①(自己PR)</p> <p>⑤ グループ模擬面接</p> <p>公務員対策</p> </div> </div>
12月	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>ES添削(基礎編)</p> <p>筆記試験(SPI等)</p> <p>ES添削(実践編)</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>ES添削個別指導(需要に応じて開催)</p> </div> </div>
2月	
4月	Reスタート講座

豊富な進路

2018年度博士前期課程修了者



2018年度博士後期課程修了者



博士前期課程 就職率

99%

(就職希望者のうち)

安心の生活支援



多くの学生で
にぎわっています



大学会館

学生および教職員の厚生施設である大学会館には、食堂（300席）、喫茶室（30席）があり、学生および教職員の胃袋を支えています。また、2016年1月には、大学会館横にコンビニエンスストアが新設され、より便利になりました。

営業時間

食堂・喫茶室
月～金曜日/10:00～21:00(オーダーストップ20:30)
土曜日/10:00～15:00(オーダーストップ14:30)
コンビニ
月～金曜日/8:00～21:00
土曜日・日曜日・祝日/9:00～17:00

ちょっと気になる

学食の人気メニュー

学食は、うどん・丼物といった気軽なものから定食（ライス・みそ汁付）・セットメニュー・持ち帰り弁当など、値段・ボリューム・栄養バランス、全てが学生思いの出来たメニューがズラリ。

和定食 560円



日替定食 510円



アラカルト丼 380円



ハンバーグ

セットメニュー 520円



五目ラーメンと
チャーシューご飯



ズラリと並ぶ小鉢から
お気に入りをチョイス

ゲストハウスせんたん

本学を来訪する国内外からの研究者をはじめ、学生や教職員も利用することのできる福利厚生施設です。宿泊施設は手頃な料金で利用することができます。また、集会所やフィットネス室が設けられています。



保健管理センター

学生および教職員の身体的、精神的健康の保持・増進をはかることを目的としています。内科医師および、看護師が常駐しており、定期健康診断、応急処置、健康相談、カウンセリング等を行っています。また、診察室、談話室、休養室を設けています。



公営
駐車場

1ヶ月 1,500円
3ヶ月 4,000円
6ヶ月 7,500円

※定期駐車券が必要です。

宿舎環境

本学では、619戸の学生宿舎を用意しています。学生宿舎へ入居することが、十分な研究時間の確保と経済的な負担の軽減の一助となっています。

24時間体制で研究活動をサポートするため、宿舎にしながらでも、附属図書館や国内外の学術研究機関のネットサービスを利用できるネット環境を提供しています。国際的な視野を持つ人材を育成することを目的として、日本人学生・外国人留学生のシェアタイプ型学生宿舎の新設を予定しています。入居は、2021年4月開始予定です。また、学生宿舎以外にも、下宿探しの一助として、大学周辺の(独)都市再生機構(旧日本住宅公団)の賃貸住宅を大学が借り上げ、希望者に提供しています。家賃は3万5千円～5万円程度となっています。

学生宿舎入居者の月々の生活費(例)

収入	
奨学金	50,000円
仕送り	50,000円
支出	
住居費	10,000円 (うち共益費 4,100円)
光熱費	1,000円
水道代	1,000円
ガス代	0円
食費	25,000円
生活用品その他	5,000円
交際費	5,000円
趣味・娯楽	5,000円



学生宿舎

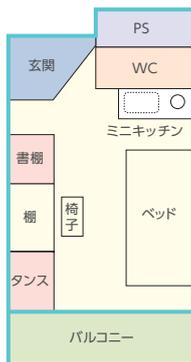
宿舎まで徒歩5分
なので便利です



生体医用画像研究室
博士前期課程
榎野 大樹さん



単身用居室



単身用居室

入居者の選考方法

入居者の選考は、入学試験の成績をもとに決定します。

2019年度入学者に係る入居率

博士前期課程	博士後期課程
47%	100%

※2019年12月1日現在（年度途中入居者含む） ※留学生を除く

	単身用
居室数	559室
居室面積	13㎡
設備等	机、ベッド、ミニキッチン、トイレ等
共有設備	浴室、ランドリー室、ラウンジ
寄宿料(共益費込み)	月額 10,000円
光熱水料	入居者負担
インターネット回線	無料

※単身用の他に夫婦用、家族用の部屋もあります。



私のキャンパスライフ

通学編



神経システム生物学研究室
博士前期課程

山田 紗希さん

学部時代は通学に2時間かかっていましたが、奈良は地元なので通学時間が半分になりました。研究室ではコミュニケーションを大切にしています。それぞれの実験結果や情報の共有、アドバイス交換、相手の個性がわかって人間関係がうまくいくなど、黙々となりがちな研究室でもコミュニケーションは欠かせません。休日は週1日。学会の発表が近いと休日返上でその準備や実験をすることもあります。実験の合間に甘いものを食べている時間がホッとします。

1Day スケジュール

05:30 起床

06:45 朝食

朝食は自分で準備します。

07:30 通学

実験や授業などの予定を確認し、その日1日の動きを考えたりしています。

09:00 研究室到着

事務的連絡や論文の案内を知らせてくれるメールをチェックした後、実験を進めます。

12:00 昼食

ランチは別の研究室の友人と学食で。おしゃべりしながらのランチが楽しみの一つです。

13:30 研究・実験の続き

実験の合間にデータ解析や研究室のメンバーとおしゃべりして息抜きをします。

20:00 研究室を出る

21:30 帰宅

ドラマなどを見ながら夕食。入浴後、洗濯(おしゃれ着洗剤を使うなど洗濯にはこだわっています)。

24:30 就寝

My Campus Life





私のキャンパスライフ

宿舎編



生体医用画像研究室
博士前期課程

榎野 大樹さん

鳥根県出身です。宿舎を選んだのは「研究室まで近い」「家賃が安い」「光熱費が安い」にメリットを感じたからです。研究室までの距離が近いので、朝は時間に多少ルーズになっても問題ありません。普段、研究が忙しいときは自炊があまりできないので、週末に自炊をしている時間に一人暮らしの充実感を感じます。できるだけ日曜は休日にするようにしています。休日は映画を見に行ったり、写真撮影が趣味なので奈良公園などに出かけたりしています。

1Day スケジュール

07:30 起床

08:00 朝食、洗濯

洗濯や掃除など家事に使う時間も大切にしています。

09:00 通学

09:05 研究活動

所属する研究室は、学生同士の仲が良く、先輩・後輩に関わらず相談できる雰囲気があります。

12:30 昼食

学内コンビニのお弁当でランチ。午後に講義などがない日は学外に食べに行くことも。

13:00 研究活動の続き

講義などが入る日もあります。研究の合間にお菓子を食べるなど、リラックスする時間も作っています。

22:00 帰宅

帰宅後に食材や生活用品の買い出しに行くことも。晚ごはんや入浴などで時間が過ぎていきます。

24:00 就寝

My Campus Life



キャンパス周辺

奈良先端科学技術大学院大学は、生駒市北部の自然豊かなエリアにあります。市街地の喧騒は届かず、研究に集中できる環境です。近鉄線の駅まで原付バイクや路線バスなどを利用すれば、電車で大阪難波や京都へ30分強でアクセスできます。学生が利用できる駐車場代が安いと、自動車派も増えています。近鉄沿線周辺には複合商業施設やレストランなどが点在し、在学生たちはゆとりと便利さを兼ね備えた環境で研究活動に励んでいます。



スーパーヤオヒコ北大和店



イオン奈良登美ヶ丘



ゆららの湯



アピタタウンけいはんな



国立国会図書館関西館



高の原中央病院



保護者からのメッセージ



分子複合系科学研究室
博士前期課程

青山 理紗子さん



青山 理紗子さんのお母様
青山 和佳子さま

娘から奈良先端大に進学したいと聞いたときは、自分でやりたいことを見つけて、大学院を探していたことをうれしく思いました。親としても奈良先端大のホームページで情報を調べたり、理系機関に勤めている知人に話を聞いたりしました。研究に打ち込める環境が整い、先生方の指導や面倒見、いろいろなサポートが充実していて、いい大学院を見つけてくれたなあと、ホッとしました。以前より主体的になり、在学年数以上の経験を積ませてもらえたように思います。



- 近鉄けいはんな線 学研北生駒駅下車 奈良交通バス「高山サイエンスタウン」行で約 8 分
- 近鉄京都線 高の原駅下車 奈良交通バス「高山サイエンスタウン」行で約 25 分
- 近鉄奈良線 学園前駅下車 奈良交通バス「高山サイエンスタウン」行で約 25 分

NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY
奈良先端科学技術大学院大学

〒630-0192 奈良県生駒市高山町8916番地の5 奈良先端科学技術大学院大学 教育支援課
 電話/0743 (72) 5083・5084 FAX/0743 (72) 5014
 メールアドレス/exam@ad.naist.jp ホームページ/https://www.naist.jp/



UD FONT